# 江東区 青少年委員だより

No.55号
江東区青少年委員会
広報調査部
江東区青少年センター
江東区亀戸7-41-16
TEL.3681-7334
FAX.3681-8732

## 平成22年度 青少年委員会活動開始

平成22年4月5日（月）、江東区文化センターにおいて、区長より45名の委員が委嘱されました。同日、青少年委員会が組織され、進藤会長のもと、各地区・各部の活動が始まりました。
新年度にあたり、江東区長より挨拶をいただき、会長・各部部長・各地区長から抱負を伺いました。

### 「就任のごあいさつ」

江東区青少年委員会 会長
**進藤　孝**

江東区青少年委員会は各地区小学校から選出された青少年委員で構成され、あらゆる場面で地域のこども達の健全育成に努めております。
昨年、国は「子ども・若者育成推進法」を公布しました。現在青少年を取り巻く環境を把握し、円滑な社会生活を営むことに困難を有する青少年を支援するためのネットワークを整備していくという理念に基づいた法規です。公布の背景には
① インターネット上での有害情報の氾濫、児童ポルノ漫画の蔓延など、子ども・若者をめぐる環境の悪化
② ニート、ひきこもり、不登校、発達障害など子ども・若者の抱える問題の深刻化
③ 従来の個別分野における縦割り的な対応では限界がある
という切迫した状況があります。
このような社会状況は数年来言われ続けてきた問題であり、公布の背景にもなった縦割りの態勢では効果的な対応ができないことも明らかでした。
江東区青少年委員会ではまさに青少年が健全な社会生活を送ることをテーマに「青少年問題協議会」を通じ、子ども・若者を支援するネットワークを作ることに数年来取り組んできました。今後もこのような活動がこれまで以上に必要となるでしょう。
我々、青少年委員が地域のコーディネーターとしてこれからも一層地域に基づいた活動を活発に行い、青少年の健やかな成長を支えて行きたいと思っています。

### 「未来を担う青少年を育む」

江東区長
**山﨑 孝明**

日頃、進藤会長をはじめ、青少年委員の皆様には、青少年の健全育成に献身的にご努力されており深く感謝を申し上げます。
江東区では、基本構想に定めた区の将来像「みんなでつくる伝統、未来　水彩都市・江東」に向け4月より新たな江東区長期計画をスタートさせました。その計画の中で「こどもの未来を育む地域づくり」を大きな柱の一つといたしました。
いつの時代も青少年の健全育成は万人の願いであり、限りなき可能性を秘めた青少年の未来にこそ江東区の将来がかかっているといえます。
現在、家庭における教育力の低下や地域における連帯感の希薄化等から非行の低年齢化、ひきこもりやニートなど様々な課題が地域で山積しています。かかる困難な課題にこそ学校、家庭、行政をつなぐ地域のコーディネーターである青少年委員の皆様の力が何より必要です。
どうぞ「挑む」心で委員皆様の持てる力を発揮され、思う存分ご活躍いただき新たな活動の歴史を積み重ねていただきますよう心からお願い申し上げます。





# 平成22・23年度各部長・地区長のご挨拶

## 各部紹介

### 「新年度の抱負」

研修部長　**村上 敬司**

二期目という若輩であり、一期目に研修部も担当していない身でありながら、人生とは面白いもので、22・23年度の研修部長として活動させていただくこととなりました。研修部ということで青少年委員の方々を相手にする活動が主なものとなりますので、「楽しい青少年委員会活動」となるよう応援するため、微力ながらも私なりに精一杯頑張って活動を進めますので、皆様のご支援、よろしくお願いいたします。

### 「指導者養成部への思い」

指導者養成部長　**橘　春恵**

江東区内の都立高校の生徒による学校紹介は、小中学生・保護者を対象に行っていますが、進路についての不安や期待などまだ模索している子どもにとって意義あるものと思います。また、特色のある教育活動を知ることも今後の進路について役立つと確信しています。レクリエーション指導の交流は、レクの楽しさや素晴らしさ、人とのかかわりを持つことの大切さを学習するのに必要ですが、部員と検討して進めたいと思っています。

### 「新年度の活動方針」

少年団体育成部長　**玉木 恭介**

栄光の少年団体育成部は昨年から新規事業を立ち上げてきましたが、中学生を対象にした取り組みが、何処まで認知されていくのか、とても難しい活動を行ってきました。しかし今年度、4名の新人を迎え血気盛んな活動が出来そうです。
○ ジュニアリーダー養成への、人員増強バックアップ体制作り。
○ 昨年の夢の島中学生体験プログラムのレベルアップ。
○ 昨年は夢の島中学生体験プログラムの活動を踏まえ行いましたが、中学生交流事業を通じ、これからの少年団体育成部の方針を模索する。

### 「新年度の抱負」

青年団体育成部長　**福地 愛一郎**

今期、青年団体育成部長を拝命し身の引き締まる思いでおります。
私共の青年団体育成部の主な活動は　①成人式協力の中心母体　②委員各位のレベルアップの為の生涯学習施設の見学　③青少年団体との交流・協力　等があげられます。
先輩諸氏が築かれた路線を継承しながら、その内容の充実を目指し、部員の皆さんと力を合わせて楽しく活動を推進していきたいと考えます。
（特に③については、青少年委員として「今出来る事は何か」を今一度考えてみたいと思います。）

### 「広報二期目の抱負」

広報調査部長　**片柳 範雄**

広報調査部長も二期目になりました。当初、考えた広報紙の三要素「見る楽しさ」、「読む面白さ」、「知る嬉しさ」を踏襲しつつ今期の広報紙は、紙面構成をオリジナルに変えていきたいと思います。新企画の地区探検コーナーでは、各地区会のリアルな会議の雰囲気を、少しでも感じてもらえる記事を提供します。
青少年委員会のホームページは、試行錯誤の連続ですが、委員会の行事を、一日も早くアップして委員の皆様の活動を、ネット上で公開し、アピールするページを作成していきますのでよろしくお願いします。

## 各地区紹介

### 「ニコニコ元気にやり抜く南部」

深川南部地区長　**品川 辰彦**

青少年委員は、学校を中心とした地域の中で、人と人を繋ぐ役割を果たしています。同時に、各小学校区に一人だけの、代わりのいない存在でもあります。
そこで、同じ委員の立場で集う地区会を開きます。
仲間の顔を見て、互いの頑張りを認め合い、疲れを癒し、エネルギーを補給して、地元へ帰って元気に活躍します。
南部の結束は、一人一人の活力に繋がります。
先輩たちがそうやってきたように、私たちも続いて行きます！

### 「個性を生かす活動を」

深川北部地区長　**今野 るみ子**

二期目に入り代々、みながとおる道と言われ地区長を仰せつかりました。今期は、深川小選出の大野前委員から斉藤委員にバトンタッチされ、またまた個性溢れる七名で楽しく協力して参りたいと思っています。
北部地区の特徴としては、今までどおりに各地区対との連携、江少連やJL・WES活動への協力などですが、三者懇談会も含めて小中学校との情報交換を行い、いろいろな活動も進めて行けたらと思っています。
どの地区にもお母さんとしての女性委員がいらっしゃいますが、北部では私一人だけです。母親としての目線でも青少年を見つめ、父親としての男性からの意見を聞き、いかにすれば青少年育成に役立てるかをこの二年間で考えて行動して行きたいと思います。また、育成していく大人の育成も必要不可欠とも思っています。
北部地区の地区会は、いつも個性的な意見が飛び交い活発な地区です。しかし真剣であればこそのことですから、それがまた楽しい。この七名の個性を生かし、青少年委員会の一員・地域のおじさん、おばさん・保護者として北部地区は無理をせずに頑張って参りたいと考えておりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

### 「新年度の抱負」

大島地区長　**黒澤 充宏**

2名の委員さんが代わり、今期が始まりました。未だ2期目で、青少年委員の活動も理解出来ていないのに、地区長を引き受けてしまいました。どうしよう、何をしようと、日々悩んでいます。不安で一杯ですが、地区委員さんの助言、ご協力を頂き、一生懸命がんばります。頼りない地区長ですが、宜しく御願いします。
大島地区では、青少年委員は地区対、子ども会に所属し活動しています。地域のため、子どもたちのために行事等には、積極的に参加、協力して子どもたちと触れ合う機会を、多く持ちたいと思います。また、委員同士仲良く、情報、意見交換の場を持ち、地区対や子ども会の一員とは別に、青少年委員としてやれること、やるべきことを探したいと思います。

### 「会うことが楽しみなチームへ」

亀戸地区長　**桜田 敦子**

前期は新人という立場をフル活用し、心優しく頼もしい兄姉様の後をついて歩く楽しい1期目を過ごさせていただきました。唯一の取り柄といえば“フットワークの軽さ„だけという若輩のわたしが、『地区長』という責任の重いお役目を引き受けることになりましたが、きっと周りの先輩の皆さまの暖かいご指導がたっぷりあるに違いないと思っています。多忙な毎日の中でのボランティア活動ですので、仲よく楽しんで活動していきたいと思っています。

### 「団結力のある明るく楽しい砂町地区を目指して」

砂町地区長　**長谷川 浩**

青少年委員となり、今期で2期目を迎えました。何も判らずに1期目が過ぎたと思います。
今期、砂町地区委員は、ご存知の通り9名が入れ替わり、地区長をまかされた私は責任の重さと不安のスタートですが、地区委員の協力で“団結力のある明るく楽しい砂町地区„を目指し、砂町地区の伝統を守り、より良い青少年活動が出来るよう努力いたしますので、今後ともご指導くださるようお願いいたします。
宜しくお願いいたします。

## 地区会探検!!

今期（平成22・23年度）は、各地区会の様子を探検させていただくことになりました。

### 第1回 深川南部地区

### まず深めよう！ 地区委員との交流・連携

「前回、前々回同様、研修の講師は優秀な人材豊富な委員の中から選んではどうか」「『青少年委員会とは』を改めて説明してはどうか」「今後も良い案があれば地区長まで」と活発に意見があり、時間が足りなくなるほどでした。
今後も、地区・学校・PTAとの横のつながりを充実させるためにも、まずは地区委員の交流・連携をいっそう深め、品川地区長を盛り上げていこうと誓い合い、地区会は終了しました。

深川南地区（7校）、臨海地区（6校）、中学校校長会計14名からなる深川南部地区の第2回地区会を探検しました。
定例会後、ほぼ毎回実施しており、初回では顔合わせ中心に、それぞれ自己紹介、そのとき今期三者懇親会の開催時期について提案がありました。
今回は具体的に日程決め（10月12日決定）、会場・研修内容の検討が行われました。

活発に意見交換





# “楽しく活動していこう!!”

## 新しい試み、青少年委員による新任委員研修会

山内社会教育主事

平成22年6月16日（水）、江東区文化センターにて新任委員研修会が行われ、19名の新任委員が参加しました。
初めに進藤会長が登壇され、「今年で10期20年を迎えました。今まで青少年委員を続けてこられたのは、楽しく活動することができたから、皆さんも行政、地域、学校と協力しながら楽しく活動してほしい」と挨拶されました。
会長の挨拶で和やかに始まり、まずは、青少年センターの山内社会教育主事より「青少年委員について」の話がありました。
各種資料をもとに、青少年委員制度の歴史、青少年委員の性格、青少年委員の役割、求められる資質・能力など、青少年委員について分かりやすく説明が行われました。

続いて、福沢会計、小原総務より会計システムの話、片柳広報調査部長より各部の紹介がされ、それぞれ質疑応答が活発にありました。
その後、新任以外の参加者が青少年委員としての具体的な活動状況を発表し、最後に新任委員がこの研修会について感想を述べ、中身の濃い充実した新任委員研修会でした。

**新任委員のコメントⅠ**

- 用意された資料、PCを使った各部の活動事例など分かりやすく良かった。
- あわてずに、これから青少年委員として地域や学校や子どもや各団体と関わっていきたい。
- 実際に活動してみないと、やはり理解できないのかなと思う。
- 二年間の流れがわかり、研修を設けていただいて良かった。

**新任委員のコメントⅡ**

- 今まで青少年委員ってなに？と質問されても明確に回答することができなかったが、今日の研修でこれからは、きちんと説明することができる。
- 研修前から部会に参加し、疑問があったところが、今日の説明で少しずつ理解して行けそう。
- 会長の話にあったように、楽しく活動、参加していけるよう心がけていきたい。
- 不安がいっぱいだが、できる範囲で活動して行こう。

## 新任委員19名 新たに!!

### 平成22・23年度 青少年委員委嘱式

平成22年4月5日（月）、江東区文化センターにおいて青少年委員委嘱式が行われました。
新メンバーを加え45名が山﨑区長よりひとりひとり委嘱状をいただき、活動を始めました。

## ●青少年センター職員紹介●（青少年委員担当）

今年度も青少年委員を担当させていただくこととなりました。今年度はセンターの職員体制に変更があり、担当が3人となりました。これまで以上にがんばりますのでよろしくお願いいたします。
山内 弘一

担当3年目になりました。委員の皆さんと共に様々な活動に携わらせていただき、いろいろと学ばせていただいています。今年度は部会の担当となります。新たな気持ちで頑張りますのでよろしくお願いいたします。
高畑　要

青少年委員担当2年目の上岡です。一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。　上岡 祐二

**編集後記**

江東区青少年委員だよりの新しいタイトルはいかがですか。下の地紋は、水彩都市・江東の水面をイメージしています。川の流れのように広報紙を発行したいものです。
（N・K）
フレッシュな部員が4名加わり、各部・各地区の活動を多くの方々に知っていただけるよう、そして楽しくをモットーに活動して行きます。
（I・I）